

令和7年10月

第711号



水土里ネット長崎だより

長崎県土地改良事業団体連合会



長崎の農業・農村写真コンテスト作品
「収穫の熟成」長崎市神浦上大中尾町



～目次～

長崎県農業農村整備事業推進大会	2～3
農林水産省、財務省、九州農政局への政策提案・要請活動	4
長崎県知事、県議会議長への政策提案	4
『農業農村整備の集い』開催	5
農林水産省、国会議員への政策提案・要請活動	5
令和8年度 農業農村整備事業関係予算概算要求 決定	6
国の農業農村整備予算の推移	6
令和7年度 第1回監事会	7
第230回理事会	7
令和7年度 水土里情報システムVer.3 操作研修会	7
全国水土里ネット女性の会研修会&都道府県水土里ネット女性理事意見交換会	8
長崎県管理運営体制強化委員会	8
長崎県受益農地管理強化委員会	8
令和7年度 ながさき水土里ネット女性の会通常総会・研修会	9
南島原土地改良区空池原地区竣工記念祝賀会	9
令和7年度 土地改良区運営基盤強化推進研修	10
土地改良法の一部改正に伴う定款等の変更について	10
技術力向上のため資格取得の取り組み	10
労働法の基礎講座	11
守ってますか？最低賃金。必ずチェック！	11
令和7年度 市町村・土地改良区等役職員研修会の開催について	12
会議と行事	12

長崎県農業農村整備事業推進大会



5月31日（土）、諫早文化会館（諫早市）において、長崎県農業農村整備事業推進協議会（会長：松本政博南島原市長）と長崎県土地改良事業団体連合会（会長：古川隆三郎島原市長）は、令和8年度農業農村整備事業当初予算の必要額確保に向けて、長崎県農業農村整備事業推進大会を開催しました。

本大会には、長崎県知事、県議会議員、九州農政局長、県選出国會議員、県議会議員を来賓に迎え、長崎県内各地の土地改良区組合員、県、市町職員など約800名の土地改良関係者が集結しました。

松本協議会会長は主催者挨拶において、「今年3月に土地改良法が一部改正され、農業水利施設など、地域の農業生産基盤の保全や土地改良区の運営基盤の強化が位置づけられた。人口減少が進む農村において、競争力のある農業を支える生産基盤を守るため、土地改良区の役割も、食料安全保障の強化や国土強靱化に向け、より一層重要になっている」と述べ、更なる取り組みの積極的な推進を呼びかけました。

来賓の大石賢吾：長崎県知事（代読：浦真樹副知事）は、「農地の基盤整備は、生産性の向上や経営基盤の強化、担い手確保はもとより、本県の最重要課題である人口減少対策など、地域の活性化にも繋がる重要な事業である。より一層事業推進に力を注いでまいりたい」と挨拶されました。

また、緒方和之：九州農政局長は、「土地改良法の改正により、基幹的な農業水利施設の計画的な更新に関する措置や地域の農業水利施設等の保全に関する水土里ビジョンの策定、重大事故の予兆となる事故の対策、土地改良区の体制及び運営に関する措置等が規定された。地域の農業振興に向けて皆様方とともに農業農村整備事業を積極的に推進してまいりたい」と述べられました。このほか、県議会議員、国会議員の皆様にもそれぞれ力強いメッセージをいただきました。

続いて、細井和夫：九州農政局農村振興部長による土地改良法の改正についての基調講演が行われました。

また、長崎県の農業農村整備事業における事業効果について動画を用いて説明がなされました。

その後、松田宗徳：一野土地改良区理事長から、基盤整備に必要な令和8年度農業農村整備事業当初予算の必要額確保などを国に求める大会決議が提案され、満場の拍手で採択されました。

最後に、城間雅彦：鈴田内倉土地改良区理事長の発声のもとガンパロー三唱が行われ、大会は盛会裏に閉会しました。



主催者挨拶
（松本政博：推進協議会会長）



来賓挨拶
（浦真樹：長崎県副知事）



来賓挨拶
（徳永達也：県議会議員）



来賓挨拶
(加藤竜祥：衆議院議員)



来賓挨拶
(金子容三：衆議院議員)



来賓挨拶
(山本啓介：参議院議員)



来賓挨拶
(緒方和之：九州農政局長)



大会決議
(松田宗徳：一野
土地改良区理事長)



閉会挨拶
(古川隆三郎：連合会会長)



城間雅彦：鈴田内倉土地改良区理事長の音頭による「ガンバロー三唱」

大会決議

- 一、国の農業生産基盤の計画的な整備を行うため、
令和8年度農業農村整備事業当初予算での必要額を確保すること
- 一、防災・減災、国土強靱化対策に向け農業用ため池の整備にかかる
必要額を確保すること
- 一、農業水利施設の維持管理主体である土地改良区に対する
運営基盤強化に向けた十分な予算支援を行うこと
- 一、計画的な農業生産基盤の整備と防災・減災対策を行うために、
本県の農業農村整備事業当初予算の必要額を確保すること

令和7年5月31日 長崎県農業農村整備事業推進大会

農林水産省、財務省、九州農政局への政策提案・要請活動

九州農業農村整備事業推進協議会（会長：甲斐宗之宮崎県推進委員会委員長）及び土地改良事業団体連合会九州協議会（会長：宮原義久水土里ネット宮崎会長）は、農業農村整備事業予算確保等を求めるため合同政策提案・要請活動を国に対して行いました。

5月27日（火）～ 28日（水）、両協議会より42名が参加し、森山裕：自民党幹事長、進藤金日子：参議院議員、宮崎雅夫：参議院議員、前島明成：農村振興局長、青山健治：農村振興局次長、石川英一：農村振興局整備部長に対して政策提案・要請活動を行いました。

7月29日（火）には、両協議会より39名が参加し、九州農政局に対する合同政策提案を行いました。緒方和之：九州農政局長をはじめ幹部の方々に出席を頂き、九州地域における農業農村整備事業の強力な推進と予算の確保を要望し、意見交換会を行いました。

九州農業農村整備事業推進協議会・土地改良事業団体連合会九州協議会

【 提 案 内 容 】

- 1 食料・農業・農村基本法の改正に即した農業の構造転換を集中的に推し進めるため、農業農村整備事業に係る令和8年度当初予算の確保
- 2 自然災害からの復旧・復興に対する支援、並びに国土強靱化対策に必要な財政支援
- 3 高い公共性・公益性を有し、食料の安全保障に貢献している土地改良区の運営基盤強化への支援
- 4 多面的機能支払交付金の必要額の確保、並びに円滑な活動への支援
- 5 農業政策推進に不可欠な水土里情報システムの利活用促進のための支援

令和7年度 農業農村整備事業に対する要請活動 長崎県知事、県議会議長への政策提案

長崎県農業農村整備事業推進協議会（会長：松本政博南島原市長）及び長崎県土地改良事業団体連合会（会長：古川隆三郎島原市長）並びに地域農業農村整備事業推進協議会は、総勢16名で、6月9日（月）に知事へ政策提案・要請を行いました。

浦副知事からは、「農業農村整備事業は、農地の生産性向上とともに、激甚化する自然災害から県民の生命及び財産を守るうえでも極めて重要なものと考えている。計画的な事業実施をしていくためには、まずは国において十分な必要となる当初予算をいただくことが重要であるので、今年度もあらゆる機会を捉え、国に対して当初予算の十分な確保と、本県への重点配分について要望をしていきたい」と回答を頂きました。

また、徳永達也：長崎県議会議長へも農業農村整備の重要性を訴え、農業農村整備事業予算の十分な確保や、土地改良区の体制強化に向けた支援等について要請を行いました。

【 要 請 内 容 】

- 1 農業農村整備事業に係る令和8年度当初予算の十分な確保
- 2 農業用ため池の管理・保全・改廃に係る防災対策の計画的な推進
- 3 土地改良区の体制強化に向けた支援



浦真樹：長崎県副知事への要請



徳永達也：長崎県議会議長への要請

『農業農村整備の集い』開催 —農を守り、地方を創る予算の確保に向けて—

6月18日（水）、シェンバツハ・サボー（東京都）において、全国土地改良事業団体連合会が主催する「農業農村整備の集い」が開催されました。国会議員を含め、約1,200名の土地改良関係者が全国から参集し、本県からは、県、土地改良区、連合会及び女性の会から11名が参加しました。

二階俊博：全国水土里ネット会長は、主催者挨拶で、「食料安全保障の確保のために、農業の構造転換を強力に進める必要性があり、そのために、予算確保に取り組んでいくことが重要だ」と述べられました。また、小泉進次郎：農林水産大臣は、「今回の米価高騰の様々な議論を機に、生産者と消費者がお互いを理解し合い、距離を縮めて前向きな消費行動につながる社会づくりに全力で取り組みたい」と述べられ、滝波宏文：農林水産副大臣、森山裕：自民党幹事長、進藤金日子：都道府県水土里ネット会長会議顧問が祝辞を述べられました。

その後、金澤智寿子：水土里ネットさが理事より要請文が提案され、全会一致で採択された後、宮崎雅夫：都道府県水土里ネット会長会議顧問による情勢報告が行われ、最後に参加者全員によるガンパロウ三唱で幕を閉じました。

「集い」の後、参加者は、本県選出国会議員への要請活動を行い、農業農村整備事業に係る令和8年度当初予算の確保等について要望しました。



主催者挨拶（二階俊博：全土連会長）

農林水産省及び国会議員への政策提案・要請活動

長崎県農林部、長崎県農業農村整備事業推進協議会及び長崎県土地改良事業団体連合会は、総勢9名で、7月28日（月）に農林水産省及び国会議員に対し要請活動を行いました。松本政博：長崎県農業農村整備事業推進協議会会長より、本県の農業農村整備事業予算の状況を説明し、令和8年度当初予算の確保や土地改良区の運営基盤強化支援等を要望しました。



宮浦浩司：農水省大臣官房長へ要請



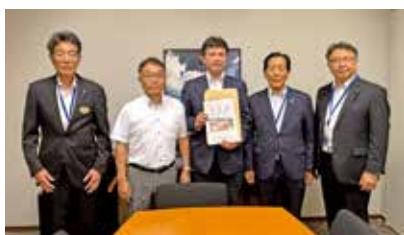
松本平：農村振興局長へ要請



松本洋平：自民党政務調査会副会長へ要請



加藤竜祥：衆議院議員へ要請



古賀友一郎：参議院議員へ要請



進藤金日子：参議院議員へ要請

令和8年度 農業農村整備事業関係予算概算要求 決定

農林水産省は、8月29日、令和8年度農林水産関係予算の概算要求をまとめ、財務省に提出しました。その中で、農業農村整備事業関係については、令和7年度当初予算4,464億円の118.3%、5,281億円を要求し、農業の構造転換や国土強靱化等を図るための農業農村整備を計画的に推進することとなっています。

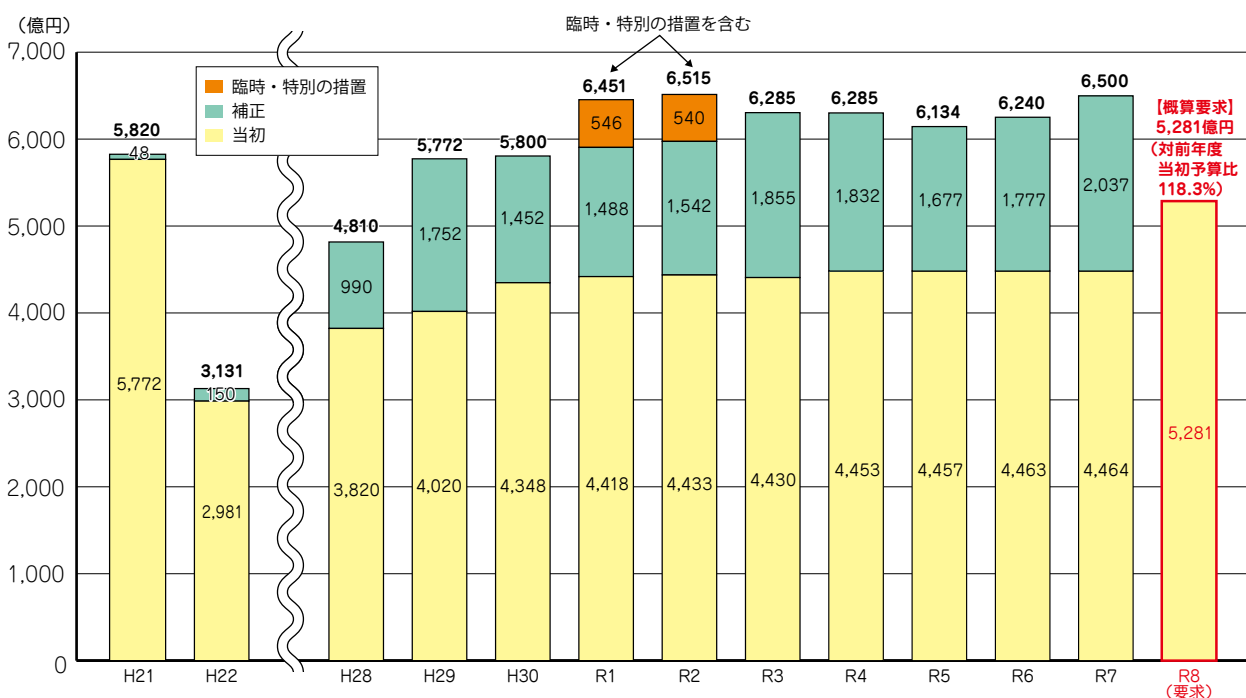
具体的には、スマート農業技術の導入に資する農地の大区画化、水田の汎用化・畑地化、農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、省力化等による適切な保全管理、ため池の防災・減災対策、田んぼダムの取組拡大等流域治水対策、農道、集落排水施設の整備等を推進します。

(単位:億円)

事 項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 概算要求額
農業農村整備事業(公共)	3,331	3,941 (118.3%)
農業農村整備関連事業(非公共)	548	662 (120.9%)
(農地耕作条件改善事業 大区画化等加速化支援事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 畑作等促進整備事業 農業生産基盤情報通信環境整備事業 農山漁村振興交付金)		
農山漁村地域整備交付金(公共) (農業農村整備分)	584	678 (116.0%)
合 計	4,464	5,281 (118.3%)

- (注) 1 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。
2 下段()書きは令和7年度当初予算額との比率である。

国の農業農村整備予算の推移



令和7年度 第1回監事会

8月7日（木）、土地改良会館において、岡田伊一郎代表監事（東彼杵町長）、濱崎保久監事（中央土地改良区理事長）、平田光昭監事（寺脇土地改良区理事長）出席のもと、本年度の第1回監事会を開催しました。

監査立会人のもと審議を行い、各議案は原案どおり可決承認されました。また、監査については、厳正な監査の結果、適正に処理されていることが報告されました。

議 事

- 第1号議案 令和7年度監査の実施計画に関する件について
- 第2号議案 令和6年度監査結果に対する措置に関する件について
- 第3号議案 令和6年度決算監査に関する件について
- 第4号議案 令和6年度この会と理事との契約に関する件について



第230回 理事会

9月24日（水）、土地改良会館において、古川会長他理事・代表監事の計12名出席のもと、第230回理事会を開催しました。

理事会では「令和6年度事業報告書、貸借対照表、収支決算書及び財産目録の承認を求める件」等各議案を審議し、各議案とも満場一致で可決されました。



議 事

- 第1号議案 令和6年度事業報告書、貸借対照表、収支決算書及び財産目録の承認を求める件
- 第2号議案 規程類の制定について承認を求める件
- 第3号議案 新土地改良会館建設に関する追加検討の件

令和7年度 水土里情報システム Ver.3操作研修会

土地改良会館において水土里情報システム Ver. 3 操作研修会を開催しました。

本システムは、デジタルオルソ（航空写真データ）、地形図、農地筆図、耕区図等の地図情報と、地番、地目、所有者、耕作者、作付情報等の属性情報および農業用施設の情報を一元管理できるクラウド方式の地理情報システム（GIS）です。システムの利用にあたっては、利用者毎にID・パスワードを配布し、閲覧範囲の制限を行っています。クラウド上の専用サーバー（データセンター）は、内閣サイバーセキュリティセンターに準じたセキュリティ対策を実施しています。

なお、本研修会は毎年度開催していますので、積極的に参加していただき、システムを有効活用することで、業務の効率化に繋がることを期待します。



- 第1回 令和7年 6月 5日(木)・・・基本編
6月 6日(金)・・・応用編
- 第2回 令和7年 6月 9日(月)・・・基本編
6月10日(火)・・・応用編

全国水土里ネット女性の会研修会&都道府県水土里ネット女性理事意見交換会

6月17日（火）～ 18日（水）、TKP赤坂カンファレンスセンター（東京都）において、全国水土里ネット女性の会研修会&都道府県水土里ネット女性理事意見交換会が開催されました。初日は、小谷匡：農村振興局整備部設計課技術調査官による令和7年度農業農村整備事業関係予算の概要に関する情報提供と、室本隆司：全国水土里ネット専務理事による「土地改良概論と国政の仕組みについて」と題した基調講演が行われました。続いて、全体テーマである「食料安全保障の確保に土地改良区ができること～米問題を考える～」について会場セッションが行われ、日頃の考えや意見等を交わしました。その後、西彩：全国水土里ネット女性の会会長らから、農業農村整備の活動報告がなされました。

また、水土里ネット理事等発言において、九州ブロック代表として、松本綾子：水土里ネット長崎理事が「土地改良は、大切な未来のインフラを支え、大雨の際の災害の防止や軽減の役割等も果たしている。農産物を生産する以外の観点も広めて、多くの方の関心を高めていきたい」と述べられました。2日目は、引き続き、理事らによる発言がなされたのち、グループ討論が行われ、活発な意見交換が行われました。



長崎県管理運営体制強化委員会

7月17日（木）、土地改良会館において、長崎県管理運営体制強化委員会が開催されました。議事内容については審議の結果、全て承認されました。

議 題

- 第1号議題 令和6年度事業実績報告並びに収入支出決算額について
- 第2号議題 令和7年度事業実施計画並びに収入支出予算について

強化委員

- 新開康成（九州農政局土地改良管理課長）
- 松竹隆範（雲仙市農漁村整備課長）
- 丸田耕平（長崎県農村整備課課長補佐）
- 宮本健一（西海市土地改良区事務局長）
- 樋口慶一（長崎県農村整備課課長補佐）
- 西尾康隆（水土里ネット長崎専務理事）※委員長
- 大崎雄次（長崎県農村整備課係長）
- 喜々津真二（水土里ネット長崎総務部長）
- 才木浩介（諫早市農地保全課長）

長崎県受益農地管理強化委員会

7月17日（木）、土地改良会館において、長崎県受益農地管理強化委員会が開催されました。議事内容については審議の結果、全て承認されました。

議 題

- 第1号議題 令和6年度事業実績報告並びに収入支出決算額について
- 第2号議題 令和7年度事業実施計画並びに収入支出予算（案）について

強化委員

- 新開康成（九州農政局土地改良管理課長）
- 宮本健一（西海市土地改良区事務局長）
- 松村弘達（長崎地方法務局統括登記官）
- 西尾康隆（水土里ネット長崎専務理事）※委員長
- 樋口慶一（長崎県農村整備課課長補佐）
- 小村法久（水土里ネット長崎技術部長）
- 才木浩介（諫早市農地保全課長）
- 田添孝治（水土里ネット長崎換地課係長）

令和7年度ながさき水土里ネット女性の会通常総会・研修会

9月4日（木）～5日（金）、土地改良会館において、ながさき水土里ネット女性の会の通常総会および研修会を、女性の会会員13名参加のもと、開催しました。総会では、各議案を審議し、上程された議案はすべて可決されました。

研修会では、女性の会事務局（水土里ネット長崎）が「ストックマネジメント事業における補助金受領・工事代支出の入力方法について」として、会計処理を行ううえでの注意点を解説しました。また、長崎地方気象台より、「長崎県内の気象特性と異常気象への備え」について解説していただきました。その後、片山美和：南島原土地改良区事業係長（NPO 法人ステップ21 公認インストラクター）に講師をつとめていただき、健康体操を行いました。ヨガマットやタオルを用いて、ストレッチで全身をほぐしたり、音楽に合わせて体を動かしたりしながら、会員同士で和気あいあいと楽しく交流しました。



総会議案

- 第1号議題 令和6年度活動計画に関する件
- 第2号議題 令和7年度活動計画変更の承認を求める件

研修演題

- 1) スtockマネジメント事業における
補助金受領・工事代支出の入力方法について
・水土里ネット長崎
- 2) 長崎県内の気象特性と異常気象への備え
・長崎地方気象台 地域防災官 平山久貴 氏
- 3) みんなで楽しむ健康体操
・南島原土地改良区 事業係長 片山美和 氏
(NPO 法人ステップ21 公認インストラクター)

南島原土地改良区空池原地区竣工記念祝賀会

7月28日（月）、南島原市に所在する空池原地区の竣工記念祝賀会が行われました。

空池原地区は、平成25年から事業に着手し、基本計画・設計・換地・工事・確定測量・換地処分登記と事業を進め、令和5年度（R6繰越）に事業を完了しました。

区画整理・畑かん施設の総合整備により、生産コストの削減や、意欲ある担い手農家への農地集積による経営規模拡大、畑かん用水を活用した高付加価値作物の栽培等で農業経営の安定化が図られ、また、農業・農村の有する多面的機能の発揮及び後継者育成が期待されます。



令和7年度 土地改良区運営基盤強化推進研修

9月4日（木）、土地改良会館において、土地改良区運営基盤強化推進研修が開催され、土地改良区、県、本会等の関係者約60名が参加しました。

全国水土里ネット支援部より、午前中は、土地改良区の現状や課題、業務及び運営について説明がなされ、午後からは、収支分析や施設更新積立など、経営診断に関する事項や会計処理等について解説いただきました。



飯田博隆：全国水土里ネット支援部部长



金内琴美：全国水土里ネット支援部次長

土地改良法の一部改正に伴う定款等の変更について

土地改良法等の一部改正（令和7年4月施行）に伴い、土地改良区の定款等も更新する必要があります。変更を済ませていない土地改良区におかれましては、令和7年度の総会（総代会）の折に、定款等の更新・変更のご対応をお願いいたします。主な変更点は下記のとおりです。

定款	第1条（目的）	目的の変更
	第4条（事業）	改良区が行える事業の拡大
	第7条（准組合員等たる資格）	施設管理準組合員の拡大
	第52条（基本財産）	会計基準の変更により土地改良施設更新積立金が 特定資産から基本財産へ取扱変更
	第54条（残余財産の帰属者）	新設
総代選挙規程	・ 電磁的方法による投票に関すること	
役員選挙規程・ 役員選任規程	・ 多様な人材の登用に向けた被選挙区域の設定 ・ 電磁的方法による投票に関すること	
規約	・ 電磁的方法による採決について（Web等による総代会や理事会を開催する場合について） ・ 会計基準の変更により土地改良施設更新積立金が特定資産から基本財産へ取扱変更	

※上記以外にも変更がありますので、詳細は配布されている改正新旧対照表等でご確認願います。

技術力向上のため資格取得の取り組み

本会職員のさらなる技術力の向上を目指して資格取得に積極的に取り組み、以下の職員が資格を取得しましたのでご紹介します。今後も、会員の皆様の信頼を得られるよう、努めてまいります。

測量士 会員支援課 主任 原 慎太郎

労働法の基礎講座(長崎労働局)

本記事では、労働者を雇用し働いてもらう際に必要な労働法の基礎的な知識を身につけ、労働環境を整備・改善することを目的に、長崎労働局の講座内容を一部抜粋し、複数回にわたって掲載いたします。

職員が安心して長く働ける環境を整えることは、施設管理や事務処理を適切に進める上でも重要です。

労働法の知識を深めることは、人材確保や労働生産性の向上、組織のイメージアップ、ひいては土地改良区の体制強化にも繋がりますので、より良い環境づくりにお役立てください。

【賃金】最低賃金

都道府県ごとに定められる最低賃金を下回る賃金での契約・支払いはできません。

最低賃金未満の労働契約は、たとえ労働者が同意していたとしても**無効**となり、最低賃金で契約したものとみなされます。

■ 最低賃金額以上かどうかの確認方法例

賃金に**月給部分**がある場合、基礎となる賃金を計算し、1時間あたりの額に換算して最低賃金額と比較します。

基本給 170,000円

職務手当 10,000円

住居手当 10,400円

通勤手当 25,000円

残業手当 15,000円

【基礎となる賃金】

170,000円 + 10,000円 + 10,400円
= 190,400円

※賞与、精皆勤手当、残業手当、通勤手当、家族手当などは基礎となる賃金から除外します。

【1時間あたり換算額】

190,400円 ÷ 170時間 = 1,120円

1か月の平均所定労働時間

170時間

(1日8時間×年間所定労働日数255日÷12か月)

詳しくは長崎労働局賃金室 (Tel:095-801-0033) へお問い合わせ下さい

守ってますか？最低賃金。必ずチェック！

長崎県の最低賃金が改定され、令和7年12月1日から（ただし、令和7年11月30日までは953円となります）効力が発生します。

最低賃金は、長崎県内の事業場で働くすべての労働者（パート、アルバイト等を含む）と使用者に適用され、土地改良区も対象となりますので、ご注意ください。

1時間 **1,031円**

効力発生日：令和7年12月1日

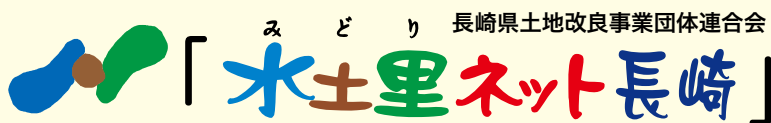
令和7年度 市町村・土地改良区等役職員研修会の開催について

会員及び関係団体を対象とした研修会を右記のとおり開催します。詳細については別途ご案内いたします。皆さまのご参加をよろしくお願いいたします。

日程：令和7年12月12日（金）
場所：セントヒル長崎（長崎市）

会議と行事

- 10月**
- 6日 令和7年度九州・沖縄ブロック水土里ネット女性理事意見交換会（長崎市：土地改良会館）
 - 15～16日 全国土地改良大会佐賀大会（佐賀県）
 - 25日 長崎県耕地関係機関対抗ソフトボール大会（諫早市）
 - 27日 知事への要請活動（長崎県庁）
 - 28日 九州「農地・水環境保全」フォーラムin宮崎（宮崎県）
-
- 11月**
- 4～5日 男女共同参画推進大会 in くまもと（熊本県）
 - 6日 九州農業農村整備事業推進協議会・土地改良事業団体連合会九州協議会合同要請活動（東京都）
 - 11～12日 長崎県農業農村整備事業推進協議会要請活動（東京都）
 - 26日 農業農村整備の集い（東京都）
-
- 12月**
- 11～12日 土地改良施設整備補修事例検討会（長崎市：土地改良会館）
 - 12日 市町村・土地改良区等役職員研修会（長崎市：セントヒル長崎）



土地改良会館 〒850-0057 長崎市大黒町9番17号 (代)TEL(095)823-3101・FAX(095)823-3102
 総務部：総務課 (直)TEL(095)823-3101・✉n.soumu.3101@ntr.or.jp
 会員支援課 (直)TEL(095)893-5701・✉nagasaki.kaishi@ntr.or.jp
 技術部：技術課 (直)TEL(095)893-5720・✉nagasaki.setukei@ntr.or.jp
 換地課 (直)TEL(095)893-5725・✉nagasaki.kanti@ntr.or.jp

県央支所：〒854-0071 諫早市永昌東町25-37 TEL(0957)23-7645・FAX(0957)27-0025・✉sisho02@ntr.or.jp
 島原支所：〒855-0036 島原市城内1丁目1185-1 TEL(0957)62-6424・FAX(0957)65-0618・✉sisho03@ntr.or.jp
 五島支所：〒853-0032 五島市大荒町441-1 TEL(0959)72-5007・FAX(0959)72-5007・✉sisho05@ntr.or.jp
 壱岐支所：〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触509-3 TEL(0920)47-0408・FAX(0920)48-1011・✉sisho06@ntr.or.jp

ホームページ <https://ntr.or.jp> 水土里ネット長崎 検索

長崎県農地保全推進協議会 TEL(095)816-3636 ✉nagasaki.nkyougikai@ntr.or.jp
 長崎ため池サポートセンター TEL(095)801-1880・FAX(095)820-6836

【本誌に関するお問合せやご質問などは、水土里ネット長崎総務課までお願い致します】